

非形式論理学：歴史・争点・含意

小西 卓三 氏（昭和女子大学英語コミュニケーション学科 准教授／学科長）

講演概要 1970年代の論理学授業改革から始まり、教科書出版、国際シンポジウム、ピアレビュー学術誌のタイトルともなった非形式論理学 (informal logic) とはいかなる改革運動・学であり、現代の大学・市民教育にどのような貢献ができるのか。本発表では、ラルフ・H・ジョンソン、ジョン・A・ブレアが主導し発展させてきた非形式論理学の歴史と論理学上の争点を記述的に提示することで、日本であまり認知されていない、非形式論理学の紹介を行うことを目指す。さらに、非形式論理学の実践面を考慮することで、非形式論理学やクリティカルシンキングが大学学部教育や市民教育にいかに関与できるのかという現代的な争点について、諸論点を提示する。

本セミナーは Zoom によるオンラインで開催します。オンライン参加が可能であることをご確認の上でお申し込みください。

オンライン参加の要件等

- ・カメラ・マイクが利用可能で、高速なインターネットに接続された PC 等が用意できること。
- ・発言等ができる静穏な環境で参加できること。

2021年3月29日（月） 15:00 – 17:00

申込方法：下記セミナー参加申込フォームから必要事項をご記入ください。その際にご入力頂いたメールアドレスの返信をもちまして、申込完了となります。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/>

定 員：90名（申込締切 3月22日）

参加方法：後日参加申込された方にお知らせします。

○いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

お問合せ先：info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-3534（セミナー専用）